

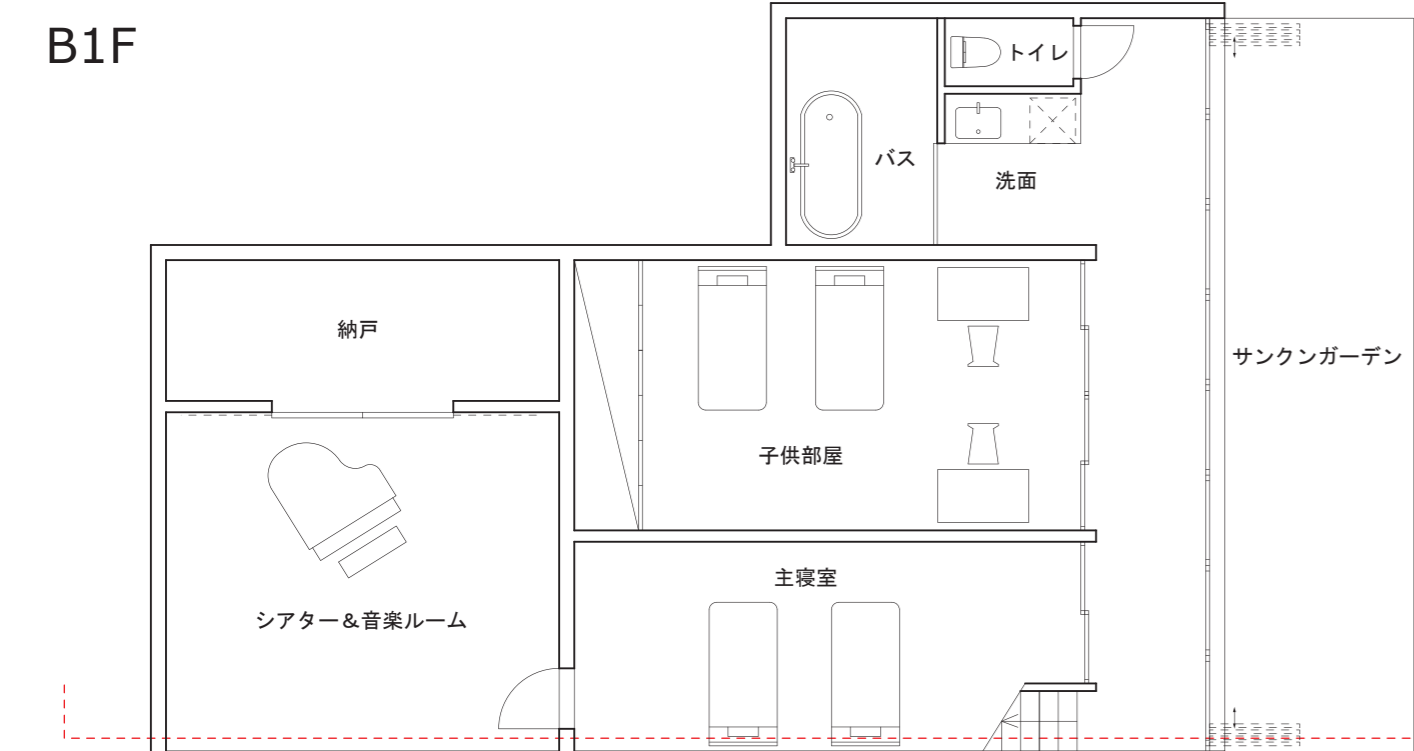
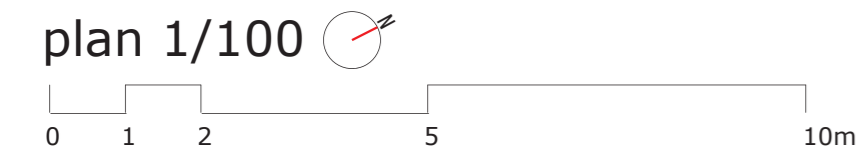
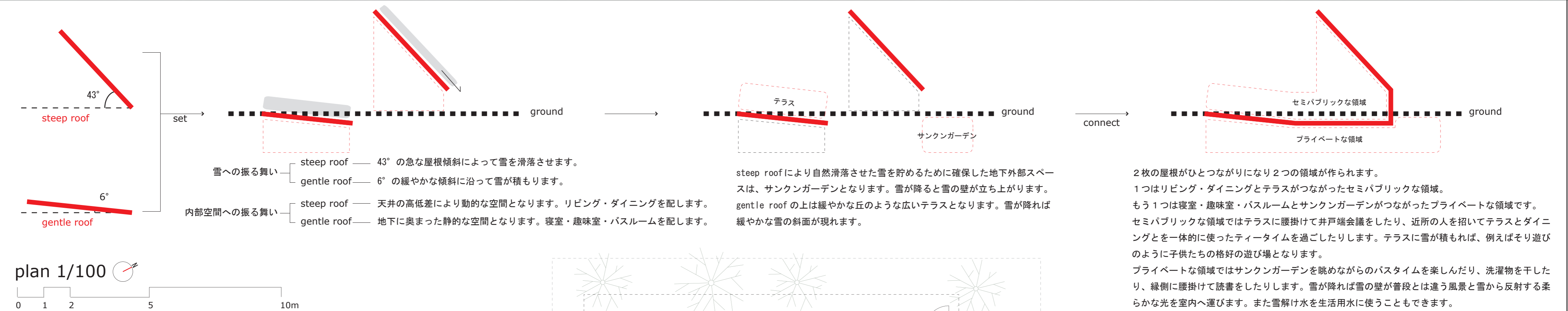
# 2 roof house

2枚の屋根から作られる「雪国の家」

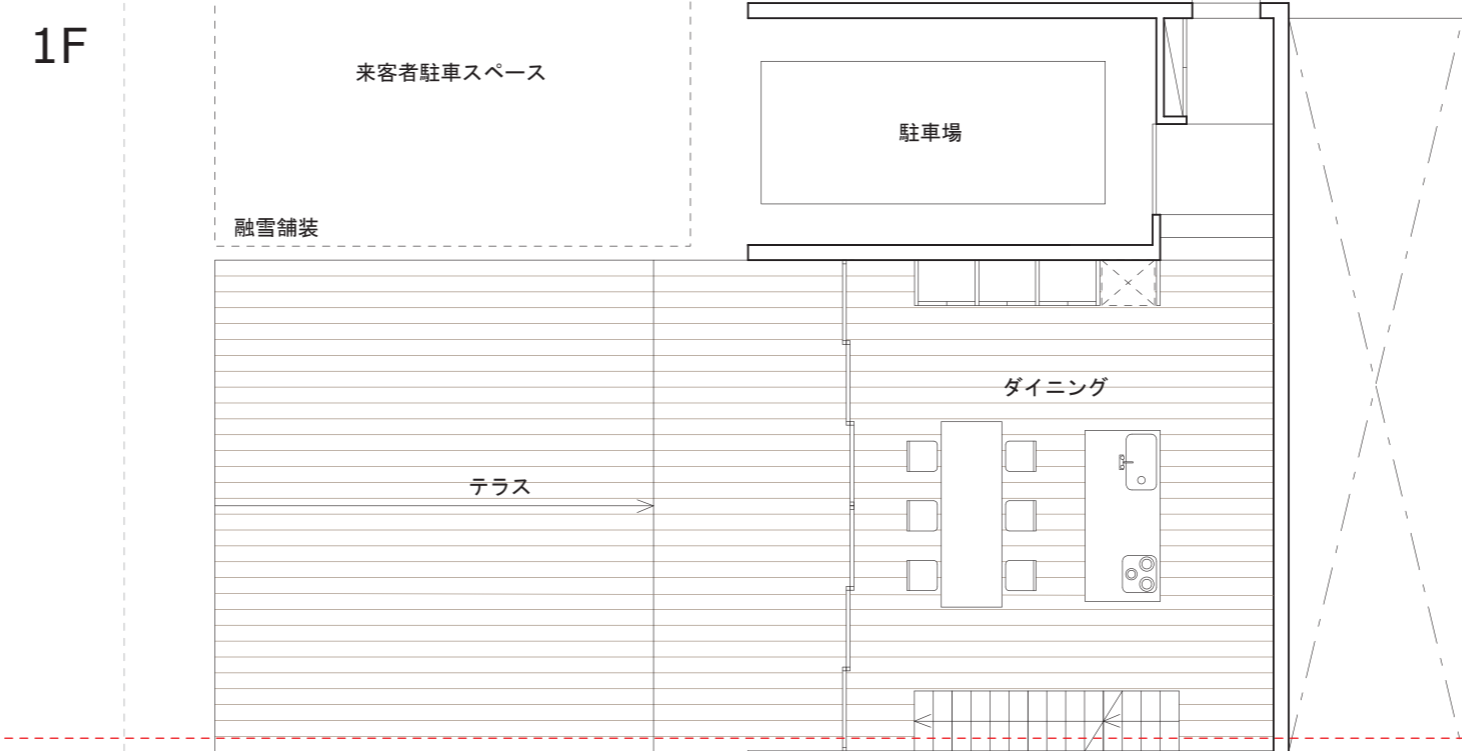
「雪国の家」とは、雪国ならではの暮らしが営まれるような家だと思います。そしてそれは、雪によってもたらされる困難を回避する家にとどまらず、雪が降ることで暮らしにまた新たな豊かさがもたらされるような家ではないかと考えました。

そこで、私たちは2枚の屋根から作られる「雪国の家」を提案します。1枚は急な屋根。もう1枚は緩やかな屋根です。

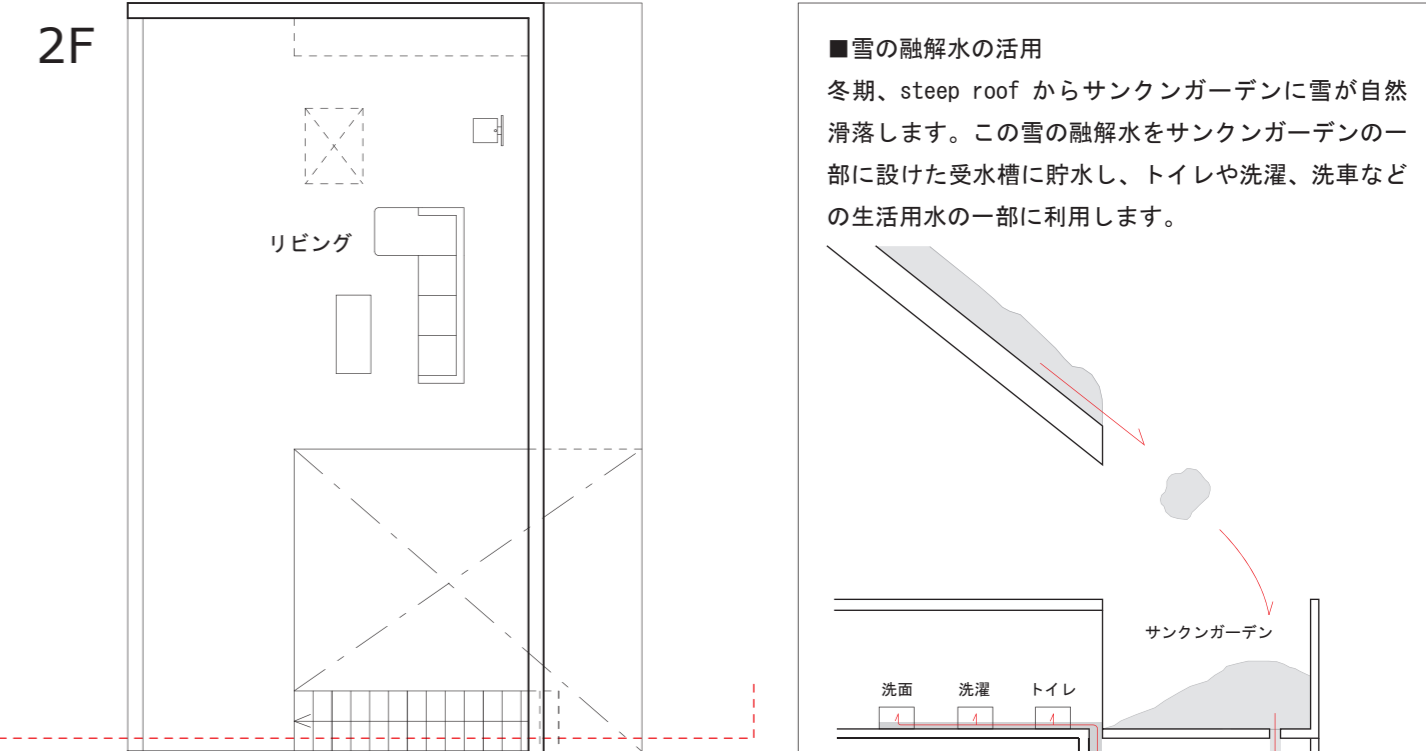
この2枚の屋根から紡ぎ出される雪との関わり方や空間構成を通じ、雪の有無や場所に応じた様々な場面やアクティビティが生まれます。そのとき、この家は雪国だからこそ味わえる豊かさを持った「雪国の家」となるでしょう。



地下空間は夏は涼しく、冬は暖かく、1年を通じて少ない空調コストで安定した室内熱環境を得ることができます。また、地下階ならではの静寂さを生かし寝室を、防音性を生かしシアター&音楽ルームを配します。



地上階は、2階へ登る階段に合わせて大きな吹き抜けを設けます。これにより、2階リビングから1階ダイニングを介してテラスまでが、開放的で一体的な空間となっています。また上下階の通風にも役立つとともに、吹き抜けを通して上下階の人の気配が感じられ、家族のコミュニケーションがはかれます。



夏、ダイニングからテラスを見る



冬、ダイニングからテラスを見る



サンクンガーデン



全体外観